

2026年1月6日

関係各位

## 中国における新たな自社ジェネリック製剤の承認取得に関するお知らせ

ダイト株式会社(本社：富山県富山市、代表取締役社長兼CEO：松森 浩士)は、この度、中国の連結子会社である大桐製薬(中国)有限責任公司(本社：中国安徽省合肥市、董事長：大野 徳輝、以下「大桐製薬(中国)」)において、中国国家药品监督管理局(NMPA)より、2025年12月30日付(承認通知日 2026年1月5日)で新たに抗リウマチ剤「艾拉莫德片 25mg(イグラチモド錠 25mg)」の承認を取得しましたので、お知らせいたします。

### 1. 中国における取組みと経緯

当社は、2024年7月に公表した中期経営計画「DTP2027」の第二の柱として「中国ビジネスの強化」を掲げ、昨年1月には同国における自社ジェネリック製剤として初めて、疼痛治療剤「普瑞巴林胶囊 75mg・150mg(プレガバリンカプセル 75mg・150mg)」の承認を取得し、大桐製薬(中国)の本社工場で製造の上、同年5月から出荷を開始しております。また昨年9月には、同国における初の原薬から製剤までの一気通貫品目として、消炎鎮痛剤「塞来昔布胶囊 200mg(セレコキシブカプセル 200mg)」の承認を取得し、初出荷に向けて製剤の製造に着手しております。今回、承認を取得した抗リウマチ剤「艾拉莫德片 25mg(イグラチモド錠 25mg)」は、元々、他の販売会社が製造販売業許可のホルダーとなる受託ビジネスを予定しておりましたが、中国内の制度変更に対応し、製造所を有する当社が製造販売権を保有することが販売戦略上も競争優位との合意がなされたため、当社として3例目の自社ジェネリック製剤の承認取得となりました。

### 2. 当該製剤に使用する原薬について

当該製剤の製造に使用する原薬は、当社の関連会社で、大桐製薬(中国)と同じ安徽省合肥市に拠点を置く千輝药业(安徽)有限公司で製造される予定です。当社の強みである「原薬から製剤の一気通貫体制」を中国国内においても整備・強化し「高品質」と「安定供給」が競争優位性の鍵となる同国の市場において差別化を図っていく戦略です。

### 3. 2026年5月期の連結業績に与える影響について

既に業績予想に織り込み済みであり、連結業績予想の修正はありません。

以上

## お問い合わせ先

ダイト株式会社 経営企画部

電話 : 076-421-8755

E-mail : keieikikaku@daitonet365.onmicrosoft.com

## ダイト株式会社について

ダイト（本社：富山県）は、医薬品の原料である原薬および製剤の2つを柱に研究開発から製造まで一貫してグローバルに取り組む製薬企業です。1942年の創業以来、医療用・一般用医薬品の原薬・製剤を製造・販売し、国内9割以上の医薬品企業と取引実績を上げています。

また「薬都とやま」を代表する製薬企業であり、県内唯一のプライム上場製薬会社として、富山から世界へ高品質な医薬品の供給を通して社会へ貢献してまいります。

詳しくは弊社Webサイト([www.daitonet.co.jp](https://www.daitonet.co.jp))を参照ください。



<https://www.daitonet.co.jp>

